

神話の世界

— 生き続ける古典古代 —

Metamorphosis of Classicism and Mythological Theme in the Art of 1750s-1980s

2020年2月8日（土）—3月22日（日）

出品目録

序 古なるものへの憧れ

作家名	作品名		制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵	cat.	備考
ジョヴァンニ・パッティスタ・ピラネージ	『ローマの古代遺跡』	図1 アクア・ユリアの第一噴水頭遺構 図2 ガリエヌス凱旋門の景観（第I巻、XXVI）	1756刊行	エッチング・紙	12.0×20.0、 11.8×19.5	町田市立国際版画美術館	1-3	
		図1 トラヤヌス帝広場のエクセドラの景観 図2 トラヤヌス帝の記念註（第I巻、XXIX）	1756刊行	エッチング・紙	12.8×20.5、 12.5×19.9	町田市立国際版画美術館	1-4	
		同じ石棺の短い面（第II巻、XXXV）	1756刊行	エッチング・紙	35.0×51.0	町田市立国際版画美術館	1-9	
		大理石の骨壺、石碑、納骨壺（第II巻、LVII）	1756刊行	エッチング・紙	37.0×62.0	町田市立国際版画美術館	1-10	
ジョヴァンニ・パッティスタ・ピラネージ	『古代の壺、燭台、石碑、石棺、三脚台、ランプそして古代の装飾』	浮き彫り彫刻のある大理石壺（第I巻、41）	1778刊行	エッチング・紙	72.0×36.0	町田市立国際版画美術館	2-1	
		タウンレイ卿のコレクションにある古代の大理石壺（第I巻、45）	1778刊行	エッチング・紙	48.5×38.0	町田市立国際版画美術館	2-2	
不詳	赤絵手人物文ピュクシス		前5-前4世紀	陶器	高さ14.5×胴径31.5	東京富士美術館	3	
不詳	奉納物を持つ女性像		前20-20年頃	フレスコ・テンペラ	26.2×65.8	岡崎市美術博物館	4	
リュシッポスの作品による	ヘラクレス・エピトラベジオス（卓上のヘラクレス）		1-2世紀	大理石	高さ53.0	東京富士美術館	5	

第I章 甘美なる夢の古代

作家名	作品名		制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵	cat.no	備考
ジョン・フラクスマン	『ホメロスの「イリアス」』	アキレウスの怒りをなだめるアテナ	1793	ラインエンゲレーヴィング・紙	25.0×35.5	郡山市立美術館	6-1	
		塹壕から撤退するようヘクトルに進言するブリュダマス	1793	ラインエンゲレーヴィング・紙	19.0×37.0	郡山市立美術館	6-6	
ジョン・フラクスマン	『ホメロスの「オデュッセイア」』	求婚者たちに驚くベネロペア	1805	ラインエンゲレーヴィング・紙	24.5×34.5	郡山市立美術館	7-3	
		ボールを投げるナウシカア	1805	ラインエンゲレーヴィング・紙	25.0×35.5	郡山市立美術館	7-6	
		セイレンたち	1805	ラインエンゲレーヴィング・紙	24.8×35.2	郡山市立美術館	7-10	
		スキュラ	1805	ラインエンゲレーヴィング・紙	24.5×35.5	郡山市立美術館	7-11	
		アポロンに苦情を述べるランベティア	1805	ラインエンゲレーヴィング・紙	25.0×35.5	郡山市立美術館	7-12	
ジョン・フラクスマン	『神統紀、仕事と日々とヘシオドスの生きた時代』	神々に拝謁するバンドラ	1816-17	スティップル・ライン・エンゲレーヴィング・紙	25.0×35.5	郡山市立美術館	8-2	
		アプロディテ	1816-17	スティップル・ライン・エンゲレーヴィング・紙	25.5×36.0	郡山市立美術館	8-6	

フレデリック・レイトン	月桂冠を編む		1872	油彩・カンヴァス	63.7×59.9	リヴァプール国立美術館 ウォーカー・アート・ギャラリー	9	
エドワード・コーリー・バーン＝ジョーンズ	『フラワー・ブック』	もつれた愛	1882-98	リトグラフ・紙	32.0×25.2 (ページサイズ)	群馬県立館林美術館	10-3	
		黄金のにわか雨	1882-98	リトグラフ・紙	32.0×25.2 (ページサイズ)	群馬県立館林美術館	10-5	
		世界の驚異	1882-98	リトグラフ・紙	32.0×25.2 (ページサイズ)	群馬県立館林美術館	10-7	
		偽りのマーキュリー	1882-98	リトグラフ・紙	32.0×25.2 (ページサイズ)	群馬県立館林美術館	10-9	
		昼と夜	1882-98	リトグラフ・紙	32.0×25.2 (ページサイズ)	群馬県立館林美術館	10-10	
ローレンス・アルマ＝タデマ	お気に入りの詩人		1888	油彩・パネル	38.6×51.5	リヴァプール国立美術館 レディ・リーヴァー・アート・ギャラリー	11	
エドワード・ジョン・ポインター	世界の若かりし頃		1891	油彩・カンヴァス	76.2×120.6	愛知県美術館	12	
ジョン・ウィリアム・ウォーターハウス	フローラ		1914年頃	油彩・カンヴァス	102.5×69.4	郡山市立美術館	13	
チャールズ・リケッツ	オスカー・ワイルド『スフィンクス』		1894	木口木版 (本)	21.8×17.1	町田市立国際版画美術館	14	
マックス・クリンガー	『オヴィディウスの『変身譚』の犠牲者の救済』	ピュラモスとティスベ I	1879	エッチング・紙	12.3×24.2	高知県立美術館	15-1	
		ピュラモスとティスベ II	1879	エッチング、 アクアチント・紙	11.9×21.0	高知県立美術館	15-2	
		ピュラモスとティスベ III	1879	エッチング、 アクアチント・紙	24.9×36.7	高知県立美術館	15-3	
		ピュラモスとティスベ IV	1879	エッチング、 アクアチント・紙	7.9×22.0	高知県立美術館	15-4	
		第一間奏	1879	エッチング、 アクアチント・紙	27.5×18.8	高知県立美術館	15-5	
		アポロンとダフネ I	1879	エッチング、 アクアチント・紙	10.2×18.1	高知県立美術館	15-6	
		アポロンとダフネ II	1879	エッチング、 アクアチント・紙	15.1×18.3	高知県立美術館	15-7	
		諷刺(終結)	1879	エッチング、 アクアチント・紙	13.2×20.6	高知県立美術館	15-8	

第II章 伝統から幻想へ

作家名	作品名		制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵	cat.no	備考
ジャン＝オーギュスト・ドミニク・アングル	ユピテルとティリス		1807-25年頃	油彩・カンヴァス	82.0×65.0	東京富士美術館	19	
イアサント・オーブリー＝ルコント (原画アンヌ・ルイ・ジロデ＝トリオン)	ダナエ		1824	リトグラフ・紙	48.4×35.7	町田市立国際版画美術館	20	
ジャン・バティスト・カミーユ・コロー	愛の秘密		1855-1856	油彩・カンヴァス	33.0×61.0	ユニマットグループ	21	
ナルシス＝ヴィルジル・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	クビドから矢をとりあげるヴィーナス		1855	油彩・カンヴァス	67.5×39.0	ユニマットグループ	22	
オノレ・ドーミエ	『古代史』	勝者メネラオス	1841-43	リトグラフ・紙	33.3×25.0	伊丹市立美術館	23-1	
		ヘレネの略奪	1841-43	リトグラフ・紙	33.3×25.1	伊丹市立美術館	23-3	
		アリアドネの糸	1841-43	リトグラフ・紙	33.3×25.1	伊丹市立美術館	23-4	
		美しきナルシス	1841-43	リトグラフ・紙	33.3×25.2	伊丹市立美術館	23-5	
		ピュグマリオン	1841-43	リトグラフ・紙	33.3×25.0	伊丹市立美術館	23-10	
ジャン＝フランソワ・ミレー	眠れるニンフとサテュロス		1846-48	油彩・カンヴァス	38.1×30.3	ユニマットグループ	24	
テオドール・シャセリオー	アクタイオンに驚くディアナ		1840	油彩・カンヴァス	55.0×74.0	国立西洋美術館	25	
アレクサンドル・カバネル	狩の女神ディアナ		1882	油彩・カンヴァス	106.5×75.5	栃木県立美術館	27	

ウィリアム・アドルフ・ブーグロー	音楽		1855-56年頃	油彩・カンヴァス	116.0×172.0	国立西洋美術館	28	
ジャン=ジャック・エンネル	横たわる裸婦		1861年	油彩・カンヴァス	69.5×93.5	ユニマットグループ	29	
ジャン・ジャック・エンネル	アンドロメダ		1880年頃	油彩・カンヴァス	182.0×108.0	株式会社フジ・メディア・ホールディングス	30	
エマニュエル・ベネル	森の中の裸婦		1880	油彩・カンヴァス	182.0×91.0	ユニマットグループ	31	
アンリ・ファンタン=ラトゥール	オンディーヌ		1880年頃	油彩・カンヴァス	37.0×45.0	ユニマットグループ	32	
オディロン・ルドン	アポロンの二輪馬車		1907	油彩・カンヴァス	65.3×81.1	ポーラ美術館	33	
オディロン・ルドン	ペガサスにのるミューズ		1907-10	油彩・カンヴァス	73.5×54.4	群馬県立近代美術館	34	
オーギュスト・ロダン	彫刻家とミューズ		1895-97	ブロンズ	64.7×49.5×53.7	群馬県立近代美術館	35	
ラファエル・コラン	田園恋愛詩		1910年頃	油彩・カンヴァス	65.3×46.3	府中市美術館	36	
エミール=アントワーヌ・ブールデル	横たわるセレーネ		1917	ブロンズ	84.0×74.2×26.4	姫路市立美術館	38	

第三章 楽園の記憶

作家名	作品名		制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵	cat.no	備考
ピエール=オーギュスト・ルノワール	水のなかの裸婦		1887	油彩・カンヴァス	81.9×53.0	ポーラ美術館	39	
	泉（横たわる裸婦）		1905	油彩・カンヴァス	50.2×117.6	ユニマットグループ	40	
ケル=グザヴィエ・ルーセル	田園詩（教え）		1929	パステル・カルトンに裏打ちされた紙	50.2×65.0	群馬県立近代美術館	41	
コンスタンティン・ブランクーシ	ミューズ		1917	ブロンズ	43.5×24.0×20	姫路市立美術館	42	
ラウル・デュフィ	アポリネール『動物詩集あるいはオルフェウスのお供たち』	馬	1911	木版・紙	20.6×19.6	群馬県立館林美術館	43-3	
		ラクダ	1911	木版・紙	20.4×19.4	群馬県立館林美術館	43-7	
		オルフェウス	1911	木版・紙	25.5×20.6	群馬県立館林美術館	43-9	
		イルカ	1911	木版・紙	20.4×19.5	群馬県立館林美術館	43-11	
		白鳩	1911	木版・紙	20.3×19.4	群馬県立館林美術館	43-15	
ラウル・デュフィ	アンフィトリテ（海の女神）		1936	油彩・カンヴァス	188×160	伊丹市立美術館	44	
ラウル・デュフィ	ヴィーナスの誕生		1937	油彩・板	16.0×41.0	宇都宮美術館	45	
ラウル・デュフィ	オルフェウスの行進		1939	油彩・カンヴァス	61.0×176.0	宇都宮美術館	46	
ラウル・デュフィ	アンピトリテ		1945	油彩・板	16.8×50.3	宇都宮美術館	47	
マリー・ローランサン	三美神		1921	油彩・カンヴァス	81.0×65.0	マリー・ローランサン美術館	48	
マリー・ローランサン	黒馬 あるいは 散策		1924	油彩・カンヴァス	100.0×80.9	マリー・ローランサン美術館	49	
マリー・ローランサン	レダと白鳥（I）		1925	油彩・カンヴァス	54.0×44	マリー・ローランサン美術館	50	
マリー・ローランサン	『サッフォー詩集』	挿絵1	1950	アクアチント・紙	22.7×14.7	マリー・ローランサン美術館	51-1	
		挿絵4	1950	アクアチント・紙	22.7×14.7	マリー・ローランサン美術館	51-2	
		挿絵8	1950	アクアチント・紙	22.7×14.7	マリー・ローランサン美術館	51-3	
		挿絵10	1950	アクアチント・紙	22.7×14.7	マリー・ローランサン美術館	51-4	
		挿絵11	1950	アクアチント・紙	22.7×14.7	マリー・ローランサン美術館	51-5	
		挿絵14	1950	アクアチント・紙	22.7×14.7	マリー・ローランサン美術館	51-6	

		挿絵19	1950	アクアチント・紙	22.7×14.7	マリー・ローランサン美術館	51-7	
		挿絵22	1950	アクアチント・紙	22.7×14.7	マリー・ローランサン美術館	51-8	
マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』	扉絵	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-1	
		ラモオンによるダフニスの発見	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-2	
		ドリュアスによるクロエの発見	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-3	前期
		ラモオンとドリュアスの夢	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-4	後期
		クロエの判断	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-8	
		クロエの接吻	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-9	
		ドルコオンの策略	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-10	
		つばめ	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-12	
		ドルコオンの死	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-13	前期
		ニンフたちの洞穴	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-14	後期
		フィレタスの果樹園	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-16	
		フィレタスの教え	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-17	後期
		牧神パンの饗宴	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-23	前期
		シュリンクスの伝説	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-24	前期
		冬	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-25	後期
		小鳥狩り	1957-60	リトグラフ、紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-26	
		ドリュアス家での食事	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-27	前期
		木精	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-30	後期
		夏の季節	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-31	後期
		死せるイルカと三百エキュ	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-32	前期
		クロエ	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-33	後期
		ディオニソファネーの到来	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×32.0	群馬県立近代美術館	52-38	前期
		祭りの間に娘を見出すメガクレエス	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-40	前期
		ニンフたちの洞窟での婚礼の祝宴	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-41	後期
		結婚	1957-60	リトグラフ・紙	42.0×64.0	群馬県立近代美術館	52-42	

第IV章 象徴と精神世界

作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵	cat.no	備考
フランシス・ピカビア	アンビトリテ	1935	油彩・カンヴァス	92.0×73.5	広島県立美術館	53	
パブロ・ピカソ	『ヴォラールのための連作集』	ミノタウロスのいる酒宴の光景	1930-1937	エッチング・紙	29.7×36.6	北九州市立美術館	54-3
		眠る女を愛撫するミノタウロス	1930-1937	エッチング・紙	29.7×36.7	北九州市立美術館	54-9
		少女に導かれる盲目のミノタウロスIII	1930-1937	エッチング・紙	22.6×31.2	北九州市立美術館	54-10
パブロ・ピカソ (表紙)	雑誌「ミノトール」第1号	1933	雑誌	31.7×24.3	個人蔵	55	
パブロ・ピカソ	『オルガス伯の埋葬』	1966	エッチング・紙	22.2×32.2	高知県立美術館	56-3	

		絵画を眺める女、ファウヌス、鬚の男	1966	エッチング・紙	22.2×32.2	高知県立美術館	56-7
ジョルジオ・デ・キリコ	オレステスとピュラデス		1921	リトグラフ・紙	28.9×20.0	高知県立美術館	57
ジョルジオ・デ・キリコ	孤独な詩人		1970	ブロンズ	52.0×30.0×21.0	徳島県立近代美術館	58
ポール・デルヴォー	水のニンフ（セイレン）		1937	油彩・カンヴァス	103.0×120.0	姫路市立美術館	59
マッタ	『薄暗いアーチのある時間』	3	1973	エッチング、アクアチント・紙	49.3×68.8	徳島県立近代美術館	60-3
		4	1973	エッチング、アクアチント・紙	50.8×70.5	徳島県立近代美術館	60-4
マッタ	『ホメロス I (Chaosmos)』より		1973	エッチング、アクアチント・紙	40.8×32.5	個人蔵（群馬県立近代美術館寄託）	61
マッタ	『ホメロス I (Chaosmos)』より		1973	エッチング、アクアチント・紙	40.8×32.5	個人蔵（群馬県立近代美術館寄託）	62
マッタ	『ホメロスIII (Ergonaute)』より		1976	エッチング、アクアチント・紙	40.8×32.5	個人蔵（群馬県立近代美術館寄託）	63
マッタ	『ホメロスIV (Point D'appui)』より		1983	エッチング、アクアチント・紙	40.8×32.5	個人蔵（群馬県立近代美術館寄託）	64
マッタ	『ホメロス V (N'ou's)』	3	1985	エッチング、アクアチント・紙	49.7×37.7	徳島県立近代美術館	65-3
		4	1985	エッチング、アクアチント・紙	49.8×38.0	徳島県立近代美術館	65-4

※ 前期：2020年2月8日－2月24日
後期：2020年2月26日－3月22日

ギリシャ・ローマ神話の主要な登場人物 (アルファベット順)

ギリシャ神話	ローマ神話	一般的な英語	概要
アキレウス		アキレス	トロイア戦争で活躍したギリシャの英雄
アクタイオン			入浴中のアルテミスの裸身を見てしまったために鹿に変えられ、猟犬に食い殺される狩人
アンピトリテ	サラキア		ポセイドンの妻で海の女神
アンドロメダ			エチオピアの王女で、海の怪物のいけにえにされるところをペルセウスに救われる
アプロディテ	ウェヌス	ヴィーナス	愛と美の女神
アポロン	アポロ		芸術、光明を司る太陽神
アリアドネ			クレタの王女でテセウスに迷宮を脱出する手段を教える
アルテミス	ディアナ	ダイアナ	狩猟、貞潔、豊穡を司る月の女神
アテナ	ミネルヴァ		都市の守護、戦争、知恵、芸術を司る女神
クロリス	フローラ		もとはニュムペ（ニンフ）で、ゼピュロスによってギリシャから連れてこられて花の女神になる
ダナエ			アルゴスの王女で、黄金の雨に姿を変えたゼウスによってペルセウスを産む
ダブネ			河の神の娘のニュムペで、アポロンに言い寄られて月桂樹に姿を変える
ディオニュソス	バックス	バッカス	葡萄酒、豊穡、酩酊を司る神
エロス	クピド、アモール	キューピッド	アプロディテの子で性愛の神
エウリュディケ			オルベウスの妻で毒ヘビに噛まれて死ぬ
ヘクトル			トロイアの王子でアキレウスと一騎打ちして死ぬ
ヘレネ			ゼウスがレダに産ませた娘で、パリシにさらわれトロイア戦争の原因となる
ヘラ	ユノ		結婚、母性、貞節を司る女神でゼウスの妻
ヘラクレス			ゼウスがアルクメネに産ませた子で剛力無双の英雄
ヘルメス	メルクリウス	マーキュリー	旅人や商人を守護する伝令の神
レダ			アイトリア王女で、白鳥に姿を変えたゼウスによってヘレネを産む
マイナス	バッカイ		ディオニュソスの巫女で酒に狂い荒々しく踊る女たち
メネラオス			スパルタの王でトロイア戦争におけるギリシャ方の副大将
ミノタウロス			クレタの王妃が牛と交わってできた牛頭人身の怪物

ムーサ	ミューズ	文芸を司る9柱の女神の総称	
ナルキッソス		水に映った自分の自分の姿に恋い焦がれて死ぬ	
ニユムペ	ニンフ	山川草木に宿る精霊たちの総称	
オデュッセウス	ユリシーズ	トロイア戦争で活躍したギリシャ方の知将でラテン語名はウリッセ	
オレステス		アガメムノンの子で姉とともに父を殺した母とその情夫に復讐する	
オルペウス		豎琴の名手で死んだ妻エウリュディケを冥界から連れ帰ろうとする	
ポセイドン	ネプトゥルヌス	ネプチューン	海と地震を司る神
プシュケ		エロスの恋人で後に神々の一員となる	
ピュグマリオン		自分が彫り上げた女の像に恋する彫刻の達人	
サチュロス	ファウヌス	好色な自然の精霊で牧神パンと同一視される	
セイレン		上半身は人間の女性で下半身は鳥（魚）の姿をした怪物	
セレネ	ルナ	月の女神	
スキュラ		上半身は人間の女性で、下半身は魚で腹から犬の頭が生えた怪物	
スピックス	スフィンクス	人間に謎かけをする、人頭でライオンの身体の怪物	
テティス		海の女神でアキレウスの母	
ゼピュロス		春の訪れを告げる西風の神	
ゼウス	ユピテル	ジュピター	オリュンポスの主神

※本リストは「西洋近代美術にみる 神話の世界」展図録掲載の「ギリシャ・ローマ神話の主要な登場人物」（奥野克仁編）を基に編集しています。